

保育・教育現場の「いま」の課題解決へ

過去最多の約 230 社が出展。「保育博 2026」11 月開催

保育・教育ビジネス&サービスフェア「保育博 2026」(運営:メッセフランクフルト ジャパン株式会社、代表取締役社長:梶原靖志)が、2026 年 11 月 19 日(木)ー20 日(金)の 2 日間、東京都立産業貿易センター 浜松町館で開催されます。第 8 回を迎える本見本市には、過去最多となる約 230 社が出展予定。園運営や日々の保育・教育を支える幅広い製品・サービスが集結します。今年からは、保育・幼児教育から小学校への接続も見据え、従来の保育園・こども園・幼稚園に加え、小学校、学童、インターナショナルスクールなどにも来場対象を広げます。



「保育博 2025」の展示エリア(左)とセミナーエリア(右)

■園経営から日々の保育業務まで、多彩なテーマのセミナーや研修・ワークショップを開催

園長・経営者向けの「マネジメントセミナー」と、保育者の実務に役立つ「エデュケーショナルセミナー」では、こども家庭庁の担当者や保育・教育分野の専門家を迎え、現場が直面するさまざまな課題や最新動向を取り上げます。

マネジメントセミナー

11 月 19 日(木)10:30ー11:30 「子どもの幸せをまんやかに 日本で挑むイェナプランの学びと育ち」

(株)グローバルキッズ 代表取締役社長 / (学)茂来学園 理事長 中正雄一氏

(学)茂来学園 大日向中等教育学校 校長(元大日向小教頭) 青山光一氏

11 月 19 日(木)12:00ー13:00 「保育の DX×AI 新時代 ～国の最新動向と次代に備える園経営～」

こども家庭庁成育局 保育政策課 課長補佐 濱野 怜氏

保育システム研究所 代表 吉田正幸氏

(一社)こども DX 推進協会 代表理事 / ユニファ(株) 代表取締役 CEO 土岐泰之氏

エデュケーショナルセミナー

11 月 19 日(木)11:00ー12:00

「年長～小学校低学年の『困った』をどう支える? ～就学前後の子どもの変化と関わり方を考える～」

塩釜口こころクリニック 院長 / 精神科専門医 さわ(本名:河合佐和)氏

11 月 20 日(金)11:00ー12:00

「つまり、保育園は何をすればいい? ～こども性暴力防止法に向けた園運営、性教育の実践～」

(福)どろんこ会 理事長 安永愛香氏

こども家庭庁 支援局 参事官(こども性暴力防止担当) 吉田昌司氏

【ファシリテーター】(福)どろんこ会 広報部 課長 青木利津氏

■専門家に直接相談「発達支援相談 in 保育博」

発達が気になる園児への対応や保護者への伝え方、園で取り組める支援方法、児童発達支援施設の立ち上げなど、日頃の発達支援に関する悩みに専門家が無料で応える「発達支援相談 in 保育博」を今年も実施します。

■ピックアップ出展者

 保育 AI ヒナリー / エイチテクノロジーズ(株)「保育 AI ヒナリー」 保育計画や週案・月案、記録作成などを保育に特化した生成 AI がサポート。業務負担を軽減し、保育の質向上につなげます。	 (株)Photosynth「Akerun」 園の防犯や入退室管理に、既存のドアへ後付けできるスマートロックで対応。鍵の管理や入退室記録を効率化し、安全な園運営を支えます。
 (株)笑福「発達支援アドバイザー」 発達が気になる園児への対応や保育と療育の連携を専門家がサポート。療育の専門知を保育現場で実践できる形にし、園に寄り添った支援を行います。	 江崎グリコ(株)「保存用ビスコ」 園の災害備蓄に、乳酸菌を配合し、長期保存できる「保存用ビスコ」を提案。子どもたちに親しまれているおいしさはそのままに、非常時の食を支えます。

「保育博 2026」の最新情報は、以下にてご確認ください。

公式サイト: <https://hoikuhaku.jp.messefrankfurt.com/tokyo/ja.html>

公式インスタグラム: https://www.instagram.com/hoikuhaku_mfjp/

公式フェイスブック: www.facebook.com/hoikuhaku

来場のお問合せ先

保育博事務局 メッセフランクフルト ジャパン株式会社

Tel 03-3262-8456 / visit@hoikuhaku.com

報道関係者からのお問合せ先

マーケティング & PR

Tel 03-6261-9545 / press@japan.messefrankfurt.com / www.jp.messefrankfurt.com

メッセフランクフルトについて

メッセフランクフルトは、800 年以上にわたり見本市会場として親しまれるドイツ・フランクフルト市に本社を構える世界最大級の国際見本市主催会社です。約 40 万平方メートルの見本市会場を所有し、同社株の 60%をフランクフルト市、40%をヘッセン州が保有しています。グループ全体では世界中に 29 の拠点と約 2,700 人*の従業員を有しており、世界各地域の約 180 カ国をカバーするグローバルネットワークは、メッセフランクフルトの強みの 1 つです。2025 年のグループの売上高は約 7.66 億ユーロとなり、顧客のビジネス拡大に貢献しました。また、「サステナブル経営」を企業戦略の中核に置き、環境保全、経済活動、多様性と社会的責任などの観点において持続可能な状態を実現する経営を実践しています。見本市主催事業以外にも会場の貸出、施工、マーケティング、スタッフサービスやケータリングなど、オフラインとオンラインを合わせた包括的かつ幅広いサービスを提供し、顧客のニーズに合わせてビジネスをサポートしています。詳細は公式ウェブサイトをご覧ください。www.messefrankfurt.com

*2025 年暫定数値